

## すくわくプログラム推進事業実践報告書

所在地	東京都新宿区払方町 19-1 エムジー市ヶ谷ビル 2階 3階
施設名	ポピンズナーサリースクール市ヶ谷

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

絵本の作り方を知ろう～偕成社見学～

<テーマの設定理由>

戸外遊びで近隣を散歩している際、お子様たちはいつも偕成社の前に置かれるノンタンのオブジェに興味があった。「どうしてノンタンがいるの？」と良く疑問を抱く姿が見られていた。保育者が「あそこはノンタンの絵本を作っている会社だからだよ」と言うと、中を覗き込もうとしていることもあった。また、偕成社のイベントが開催されていると、親子で参加するご家庭も以前から少しあった。

### 2. 活動スケジュール

2025年4月 偕成社の前を通り、ノンタンのオブジェに興味を持つ  
2025年6月 ご担当者様にメールにて、見学をお願いできるか問い合わせ  
2025年7月23日 偕成社見学

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

偕成社が作っている絵本を紹介し、お子様が自由に取って読めるようにした。

### 4. 探究活動の実践

<活動の内容>

初めに偕成社の方に、絵本の読み聞かせをしていただいた。真剣に見つめ、興味を示している様子だった。そのあとはオフィスの見学に移り、社員の方のデスクを回ってそれぞれのどのような作業をしているのかを伺った。紙と紙を貼り付けて絵本型にした試作品を見せていただいたり、本にする前の実際の絵を見せていただき、色や描き方の編集を何度も依頼しながら完成させているというお話を伺ったりした。

### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

社員の方々のお話を、興味を持って聞く姿が見られた。点字の絵本を見せていただいた際、「どうしてプツプツなっているの？」と質問をする姿が見られ、点字について学ぶことが出来ていた。

本になる前の絵を見て「これが絵なの・・・？」というような表情でまじまじと観察していた。

社員の方が次々に絵本を紹介してくださった際には、楽しそうに質問をしながら絵本に興味を示していた。



## 5. 振り返り

### <振り返りによって得た先生の気づき>

絵本がどのようにして作られているのかを知ることが出来たため、今後今回の学びを活かして改めておさらいし、保育園の活動の中でも絵本作りなどが出来たら良いのではないかと思った。